千年の風土を未来につなぐ
NEW黒田庄づくり
―黒田庄地区まちづくり計画改定版―

平成２８年度に黒田庄地区まちづくり計画を策定し、その計画に基づき、黒田庄地区のまちづくりを推進していますが、今年度で５年目を迎えるため、令和３年度の黒田庄まちづくり協議会事業計画の重点項目である黒田庄地区まちづくり計画検証会を開催し、計画を見直すことにしました。

検証会では、これまでの黒田庄地区まちづくり計画や取組み状況の報告、ワークショップなどを実施して、黒田庄地区まちづくり計画改定版を作成し、その計画に基づき、これからの事業展開や安全・安心なまちづくりの推進を目指すことにしました。

令和４年３月　黒田庄地区まちづくり計画検証会
代表　藤 原　悟 （黒田庄まちづくり協議会会長）

発行者：黒田庄まちづくり協議会
西脇市黒田庄町前坂２１４０　電話：0795-28-2121

黒田庄地区まち

1　ふれあいのある黒田庄づくり

現計画の中で実施していないもので、今後、取組みが必要なもの

1～2年に検討・実施

□夏まつりの企画内容の再検討を行う

3年以降に検討・実施

□将来的に、学校を交えた町全体の運動会等を行う

現計画以外に、取組みが必要であるもの

1～2年に検討・実施

□家庭菜園等で作る野菜を、自家消費以外で販売する
□交流カフェを実施し、こども園等の子どもたちとの交流を行う
　生産者から消費者への橋渡し、チャレンジショップなどの拡大を図る

3年以降に検討・実施

□子どもの居場所を作る
　そこに行けば誰かがいて話をしたり簡単な食事が出来て、
　安心に過ごせるところを作る
□日々の繋がりを培う
　声かけ・挨拶・助け合い運動を実施する

3　魅力ある黒田庄づくり

現計画の中で実施していないもので、今後、取組みが必要なもの

1～2年に検討・実施

□ＪＲ加古川線の利用促進、ＰＲ等をさらに行う
□集落の散策　歴史ルートの作成（歴史と文化のまちづくり）を行う
□黒田庄町内の集落を知るハイキング等を計画・実施する

現計画以外に、取組みが必要であるもの

1～2年に検討・実施

□各公民館での暖色イルミネーションを設置し、暖かい集落づくりを行う
　活動費を活用し各集落の公民館への設置を図る
□自然環境の保全活用を行う
　豊かな自然を活用した事業展開を図る（門柳川での水遊び、ほたるの里づくり、ほたる祭り）
□秋谷公園をキャンプ場として管理する
　１日１組限定・星の見えるキャンプ場（結婚式）etc
□黒田庄版自然学校を行う
　地域の子どもたちに地域のことを知ってもらうツアーの実施を実施する
□黒田庄内で定点を決め、ライブ配信を行う

3年以降に検討・実施

□花回廊づくり・田んぼアートを作成する
□インターネットやズームを使った住民会議を検討する
□ギネスに挑戦するイベントを行う。住民間の一体感が得られる
　住民間との一体感が得られる（ふるさとをテーマにしたもの）事業展開する

その他（区長会などの他団体に呼びかける項目）

□空き家問題の具対的方策を検討して欲しい
□防犯灯が無いため整備して欲しい
□防犯カメラは多くの場所に付けて欲しい
□町民ふれあい号（ＪＲ）の運行（利用促進のために）

づくり計画

2　暮らしやすい黒田庄づくり

現計画の中で実施していないもので、今後、取組みが必要なもの

1～2年に検討・実施

□福祉送迎車を活用した事業の拡大を行う
□買い物支援などにも利用を広げる
□黒っ娘おばんざいと協力する(例)一人暮らしの高齢者に、週一程度で注文を取り、弁当等の配達を行う

3年以降に検討・実施

□移動販売事業の検討を行う
・地元業者との関係（岡・門柳・大伏地域に販売している）
・地元業者の補完事業として考える（上記以外の地域）
・住民の利便性を考える

現計画以外に、取組みが必要であるもの

1～2年に検討・実施

□交通弱者への配達支援事業を行う
食糧品や日用品等の購入など、買い物支援を行う

4　成長発展する黒田庄づくり

現計画の中で実施していないもので、今後、取組みが必要なもの

1～2年に検討・実施

□中高生の参加プログラムを開発する
学校に出向いて話をしたり、中高生にアイデアを募集し、それを生か　した事業をする
□地元学生との関わりを多くする
次世代を担う人材確保のため、まちづくり研究会（仮称）を設置し、若いメンバーの参加を募る
□中学生・高校生など、次世代を担うリーダーの育成と積極的な参画を進める
黒田庄中学校ビギンとの連携を図る
□黒田庄の PR をする為の充実策を検討する

現計画以外に、取組みが必要であるもの

1～2年に検討・実施

□先進取組み事例の見学や、他協議会との交流事業の実施を行う
□地元の人の発想だけでは、気づかない限られたものになりやすいため、地域外の人々との交流促進、活動イベントの実施を行う
□各種団体からの割り当てでない、やる気のある人が固定化したメンバーで主導する
→ここで生きがいとなる人が出てくるのでは→随時若い人が引き継いでいける組織にする
□黒田庄つうしんやＳＮＳ以外に住民に分かる情報発信
□黒田庄に観光(兵主神社・官兵衛)や、白山登山に来られた方々に感想ノートを描いてもらう
□ＳＮＳでの情報発信、インターネットを活用した高齢者の見守りやお元気チェック対策を検討する

3年以降に検討・実施

□活動（事業）を一般募集し、活動の輪をを広げる

黒田庄地区まちづくり計画検証会名簿

役　職	氏　名	構成団体等
会　長	藤　原　　悟	区長会
副会長、観光・特産部会部会長	藤　本　恭　造	住民代表
副 会 長	津　瀬　秀　一	区長会
副 会 長	大　隅　延　広	区長会
監　査	大　谷　増　男	区長会
地域交流部会部会長	上　月　重　宏	区長会
地域交流部会副部会長	上　月　邦　貢	スポーツ振興会
くらし安心部会部会長	東　野　富美男	区長会
くらし安心部会副部会長	藤　原　邦　昭	民生児童委員協議会
観光・特産部会副部会長	杉　原　慶　一	住民代表
広報部会部会長	東　野　由美子	住民代表
広報部会副部会長	大　石　　巧	区長会
くらし安心部会委員	岩　本　理　香	リンクスマイル
観光・特産部会委員	西　村　美佐子	黒っ娘おばんざい
観光・特産部会委員 あつまっ亭活性化実行委員長	岡　原　文　男	住民代表
事務局長	伊　藤　義　信	
事 務 局	高　田　裕　美	
事 務 局	宮　崎　はるよ	
西脇市役所まちづくり課課長	池　田　正　人	
西脇市役所まちづくり課	遠　藤　香　里	